

平成25年行政事業レビューシート (文部科学省)

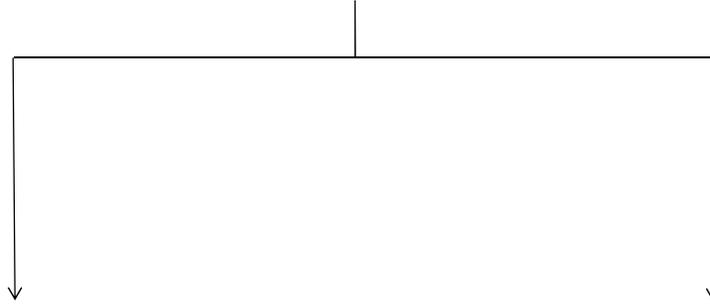
事業名	文化政策企画立案	担当部局庁	文化庁	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	昭和42年度～終了年度未定	担当課室	長官官房政策課	政策課長 清水 明			
会計区分	一般会計	政策・施策名	XⅢ 文化による心豊かな社会の実現 XⅢ-4 文化芸術振興のための基盤の充実				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	文化芸術振興基本法 第7条	関係する計画、通知等	文化芸術の振興に関する基本的な方針(第3次基本方針) (平成23年2月8日閣議決定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	文化芸術振興基本法に基づく「文化芸術の振興に関する基本的な方針(第3次基本方針)」(平成23年2月8日閣議決定)を踏まえ、我が国の文化芸術の総合的な振興を図るための施策の企画・立案に当たり、文化行政に関する各種データや資料の収集、調査研究等を行う。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	第3次基本方針の策定を受けて、同基本方針の下にあり得べき施策の企画・立案に向け、文化政策の評価手法に関する調査研究事業、芸術文化活動に対する助成制度に関する調査分析事業、我が国の国立文化施設におけるパブリックリレーションズ機能の向上に向けた提言を、シンクタンク等に委託することにより実施。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
		補正予算	12	11	28	46	35
		繰越し等	-	-	△ 0	-	-
		計	12	11	28	46	35
	執行額	9	8	19	-	-	
	執行率 (%)	74.6%	69.4%	69.3%	-	-	
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	定量的な成果目標は示せない。 (本事業は、基本方針を踏まえた施策の企画・立案に向けて、年度ごとに時宜に応じた調査研究等を行うものであるため。) 【定性的目標】 第3次基本方針の重点戦略に係るPDCAサイクルの確立に資する。		成果実績				
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	基本方針を踏まえた施策の企画・立案のために行う調査研究等事業の本数		活動実績 (当初見込み)	2 2	1 2	3 3	- 1
単位当たりコスト	6.1百万 (円/本)		算出根拠	調査研究の対象・手法等により必要とされるコストが異なるので、単位当たりのコストを算出する意義は乏しい。			
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	0.3百万円	0.2百万円	委託調査研究事業の件数削減のため			
	職員旅費	1百万円	1百万円				
	委員等旅費	1百万円	1百万円				
	文化芸術振興委託費	43百万円	32百万円				
	計	46百万円	35百万円	※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計は一致しない			

事業所管部局による点検						
		項目	評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		－	本事業は、「文化芸術の振興に関する基本的な方針(第3次基本方針)」(平成23年2月8日閣議決定)を踏まえた施策の企画・立案のために必要な調査研究を行うものであり、国が実施すべき事業である。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
事業の効率性	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	一般競争又は企画競争による委託先の選定を行うことで競争性を確保している。支出費目については、委託実施要項に定め、事業実施に必要なものに限定することで効率性を確保している。不用率が大きい主な要因は、入札差額によるものである。		
	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○			
	受益者との負担関係は妥当であるか。		－			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		－			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		－			
事業の有効性	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		－	年度ごとに時宜に応じた調査研究等を実施し、政策の企画・立案に活用している。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		○			
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		－			
重複排除	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		－			
点検結果	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
<p>本事業は、第3次基本方針を踏まえた施策の企画・立案に向けて、年度ごとに時宜に応じた調査研究等を行っているものである。現在、公募による委託先の選定を行うこと等により競争性・効率性を確保し、同時に質も確保している取組が行われている。今後も引き続き、計画的な調査研究の実施に努める必要がある。</p>						
外部有識者の所見						
外部有識者による点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
事業内容の改善	<p>1. 事業評価の観点: 本事業は、文化政策の状況に応じテーマを設定の上、調査研究を委託する事業等により構成されており、予算執行状況の観点から検証を行った。</p> <p>2. 所見: 本事業は平成24年度決算において不用額が生じており、平成26年度概算要求において積算の見直し等により予算執行の実績を適切に反映すべきである。</p>					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
縮減	<p>本事業は、我が国の文化芸術の総合的な振興を図るための施策の企画・立案に当たり、文化行政に関する各種データや資料の収集、調査研究が不可欠であるため実施しており、今後も不可欠な事業である。</p> <p>一方で、より一層コスト削減を意識しつつ有益な結果となるよう努めていく必要がある。そのため、不用が生じている実情を鑑み、平成26年概算要求において▲11百万円反映させた。</p>					
備考						
<p>文化芸術の振興に関する基本的な方針(第3次基本方針)(平成23年2月8日閣議決定)  <a href="http://www.bunka.go.jp/bunka_gyousei/housin/kihon_housin_3ji.html">http://www.bunka.go.jp/bunka_gyousei/housin/kihon_housin_3ji.html</a></p> <p>文化政策の評価手法に関する調査研究報告書(平成24年3月)  <a href="http://www.bunka.go.jp/bunka_gyousei/torikumi/pdf/bunka_houkoku.pdf">http://www.bunka.go.jp/bunka_gyousei/torikumi/pdf/bunka_houkoku.pdf</a></p>						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	0491	平成23年	0415	平成24年	0438

※平成24年度実績を記入。

文化庁  
19百万円

諸謝金等 1百万円 } を含む



【公募・委託】

【一般競争入札・委託】

A. 独立行政法人  
日本芸術文化振興会  
9百万円

B. (株)富士通総合研究所等  
(全2機関)  
9百万円

第3次基本方針の策定を受けて、同基本方針の下にあり得べき施策の企画・立案に向け、文化政策の評価手法に関する調査研究事業、芸術文化活動に対する助成制度に関する調査分析事業、我が国の国立文化施設におけるパブリックリレーションズ機能の向上に向けた提言を、シンクタンク等に委託することにより実施。

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
しているかについて  
補足する)  
(単位:百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」に  
 おいてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と使途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

A.独立行政法人 日本芸術文化振興会			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	事業の実施に関するもの。	4			
その他	諸謝金、雑役務費、旅費等	5			
計		9	計		0
B.(株)富士通総合研究所			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	事業の実施に関するもの。	1			
その他	諸謝金、雑役務費、旅費等	4			
計		5	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

## 支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(独)日本芸術文化振興会	文化政策(第3次基本方針に基づく主要な施策)に必要な芸術文化活動に対する助成制度に関する調査分析の実施。	9	企画競争	—

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)富士通総合研究所	文化政策(第3次基本方針に基づく主要な施策)の評価に必要な指標の開発等に関する調査研究の実施。	5	3	52.20%
2	(株)野村総合研究所	文化政策(第3次基本方針に基づく主要な施策)の評価に必要な指標の開発等に関する調査研究の実施。国立及び国内外の文化施設の取組の現状分析と課題を整理するとともに、自己収入の拡大や資金調達手段の多様化に向けた方策を考察する。併せて、我が国の国立文化施設におけるパブリックリレーションズ機能の向上に向けた提言を実施。	4	7	81.20%